

第12回 地理文化講演会

「地名の起源と争論」 —地名は誰のものか—

講師：田邊 裕 氏 東京大学名誉教授

2023年11月11日（土）14時～16時（開場 13時30分）

我が国の地名研究の第一人者
国際舞台の第一線で活躍する田邊裕^{たなべ ひろし}東京大学名誉教授に
地名の起源と争論について語っていただく

地名は、地理的事物を客体とし、それを命名する地方から国家まで重層的な地域社会の主体の間に生まれた。その起源は普通名詞から固有名詞に進化してきた私的地名と、主体が主に社会的な立場から公認して共有した公的地名とが存在する。社会の政治・経済・社会の圏域拡大に伴って、主体が接触・重層化する過程で、特に境界付近で複数地名が誕生し、そのいずれを選択するか争論が生まれる。主体が互いに独立した国家の場合、特に言語・文化をことにする場合には、地名は国家の重要な案件となり、国連では地名標準化会議を設けている。日本のように海洋によって他の主体と隔てられている場合には、「日本海」の呼称以外に地名の争論を経験していないので、地名の命名権が国の重要な権利・義務であるとの意識が薄い。

◆会場

日本地図センター1階セミナールーム
(東京都目黒区青葉台4-9-6)

<アクセス>

渋谷駅から徒歩約17分
三軒茶屋方面バス「大坂上バス停」から徒歩約5分
池尻大橋駅(東急田園都市線)から徒歩約8分

◆定員

先着 50名

◆参加費

無料

◆お申込方法 ※地理文化講演会参加希望と明記

最大2名様まで申し込いただけます。

・お名前

(参加の全員分、地図倶楽部会員は会員番号も)

・代表者の連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)

を、メールまたはFAXでお送りください。

メール：ken2@jmc.or.jp

FAX：03-3485-5593

お問い合わせは...

文化事業部 地理文化講演会担当 まで

メール：ken2@jmc.or.jp

電話：03-3485-5417 FAX：03-3485-5593

◆講師略歴

1936年生まれ

1959年 東京大学教養学部卒業

1963年 同学大学院数物系研究科
地理学専攻中退

1966年 理学博士

1966～68年 レンヌ大学留学

1959年 国際基督教大学助手

1963年 東京大学教養学部助手・助教授・教授・名誉教授

1997年 慶應義塾大学経済学部教授・特選塾員

2002年 帝京大学経済学部教授・学部長

2013年 広尾学園中学・高等学校校長

2019～21年 村田学園学園長

この間、パリ第七大学客員教授、パリ大学都市日本館館長、国際地理学連合副会長、ユネスコ人口教育会議日本代表、フランス政府文化系留學生の会会長、日仏会館評議員、環太平洋大学評議員・特任教授、早稲田大・静岡大・三重大・金沢大・名古屋大・御茶ノ水女子大・横浜市立大・日本女子大・フェリス女子大・聖心女子大・リエージュ大・リール大・リヨン大・ブラジリア大客員教授・講師を歴任



2023年 国連にて



2020年



2022年